

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。

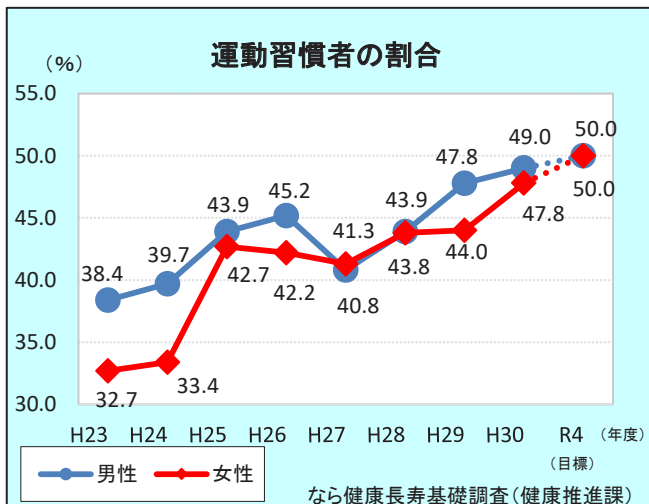
だれもが、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる環境づくり

目指す姿

令和4(2022)年度までに、運動習慣者(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合を50%以上に増やします。

主担当部局(長)名
くらし創造部長 榎田 斉志

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



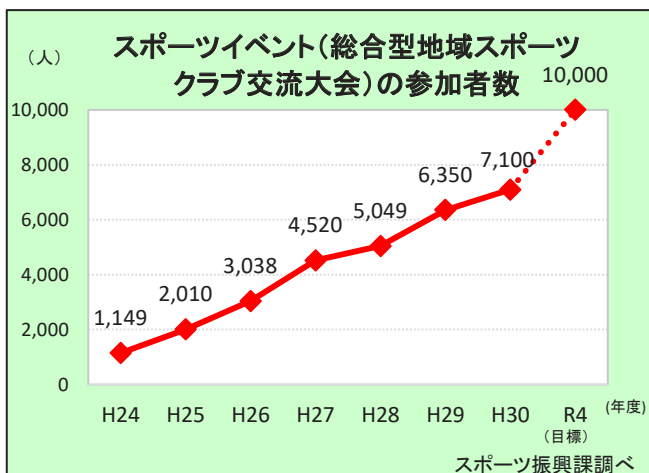
運動習慣者(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合(%)						
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
指標	男性	38.4	↑	49.0	91.4%	50
		H23(2011)	10.6ポイント	H30(2018)	7/11年目	R4(2022)
進捗状況	女性	32.7	↑	47.8	87.3%	50
		H23(2011)	15.1ポイント	H30(2018)	7/11年目	R4(2022)

奈良マラソンをはじめとするスポーツイベントや橿原公苑におけるナイトランの継続的な実施など、運動・スポーツを楽しむ環境や機会の提供に取り組んだこと等により、平成30年度の運動習慣者の割合は、特に高齢者世代で上昇し、男性が49.0%、女性が47.8%と、平成29年度を上回り、目標に向かって順調に進捗しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツの推進を図ります。

主担当課(長)名
スポーツ振興課長 木村 茂和



スポーツイベント(総合型地域スポーツクラブ交流大会)の参加者数(人)						
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
指標		1,149	↑	7,100	67.2%	10,000
		H24(2012)	5,951人	H30(2018)	6/10年目	R4(2022)
進捗状況						

県内の総合型地域スポーツクラブの活動が活発化してきたこと等により、スポーツイベントの参加者数は、平成24年度の1,149人から年々増加し、平成30年度には7,100人が参加しています。引き続き、県内の総合型地域スポーツクラブへの支援を行うことで、目標の達成を目指します。

主な成果

- 運動・スポーツをする環境の整備を推進するため、奈良県フットボールセンターの拡充整備を支援し、平成30年6月に2面目の人工芝ピッチがオープンしました。
- 平成31年1月に「東京2020オリンピック聖火リレー奈良県実行委員会」を設立し、オリンピック聖火リレーのルートやセレブレーション会場の選定を行いました。